

## 会員の2020年度決算概況（確報値）について

2021年9月13日  
日本証券業協会

本決算概況は、本年6月16日に公表した「会員の2020年度決算概況（速報値）について」のデータの確報版です。

### 1. 会員（263社）の決算概況<sup>1</sup>

会員の2020年度決算概況は以下のとおりである。

- (1) 営業収益は4兆1,123億円（前期比3,264億円増、同9%増）であった。
  - ① 受入手数料は2兆3,201億円（同3,025億円増、同15%増）と前期を上回った。その内訳は、委託手数料が6,600億円（同1,680億円増、同34%増）、引受・売出し手数料が1,653億円（同147億円増、同10%増）、募集・売出しの取扱手数料が2,694億円（同166億円増、同7%増）、その他の受入手数料が1兆2,252億円（同1,030億円増、同9%増）。
  - ② トレーディング損益は1兆662億円（同1,978億円増、同23%増）と前期を上回った。
  - ③ 金融収益は6,932億円（同1,710億円減、同20%減）と前期を下回った。
- (2) 営業収益から金融費用3,858億円（前期比1,954億円減、同34%減）を差し引いた純営業収益は3兆7,265億円（同5,219億円増、同16%増）と前期を上回った。
- (3) 販売費・一般管理費は2兆9,635億円（前期比1,622億円増、同6%増）であった。その主な内訳は、人件費が1兆768億円（同585億円増、同6%増）、取引関係費が8,093億円（同764億円増、同10%増）。
- (4) 以上のことから、営業損益は7,630億円（前期比3,596億円増、同89%増）、当期純損益は5,679億円（同2,823億円増、同99%増）と前期からほぼ倍増となった。

---

<sup>1</sup> 2021年3月末現在の会員268社のうち、廃業した会社など5社を除く263社の合算ベース。決算数値の集計に当たっては、2020年4月1日から2021年3月31日までの間に決算日を迎える会社を対象としている。  
263社の中には、変則決算会社が4社含まれる。

## 2. 各社の当期損益の状況

決算状況から、全 263 社を当期純損益で利益計上した会社（黒字会社）と損失計上した会社（赤字会社）に区分してみると、208 社が黒字会社（前期比 57 社増）で、全体の 79%を占めている。

### 2020 年度の状況

		黒字会社		赤字会社	
		社数	割合	社数	割合
全国	263 社のうち	208 社	79%	55 社	21%
国内法人	253 社のうち	201 社	79%	52 社	21%
本庁監理会社	70 社のうち	54 社	77%	16 社	23%
財務局監理会社	183 社のうち	147 社	80%	36 社	20%
外国法人	10 社のうち	7 社	70%	3 社	30%

(注)「割合」は、各区分の会社数に占める割合。

### 【参考】

### 2019 年度の状況

		黒字会社		赤字会社	
		社数	割合	社数	割合
全国	261 社のうち	151 社	58%	110 社	42%
国内法人	251 社のうち	145 社	58%	106 社	42%
本庁監理会社	70 社のうち	53 社	75%	17 社	25%
財務局監理会社	181 社のうち	92 社	51%	89 社	49%
外国法人	10 社のうち	6 社	60%	4 社	40%

(注)「割合」は、各区分の会社数に占める割合。

以 上